

事業の概要

本事業は、こども健康学科の新たな教育の特色として、自然教育を教育の柱とした**豊かな人間性と保育実践力を備えた専門職の育成**を目指すプロジェクトです。このプロジェクトでは、1年生から4年間かけて全学共通科目や専門教育科目での学びを、都田の自然のなかで子どもたちや地域の方々との活動と連動させながら、各学年で段階的に人や自然を慈しみ守る心と保育実践力を高めていく教育を体系的に行います。

事業の計画内容

令和5年度

- 自然教育を軸とした教育体制の整備・補完
- 自然教育学習園の整備・拡充
- 自然体験にむけた課外活動拡大の実施評価

令和6年度

- 自然教育を軸とした教育体制の強化
- 地域保育園における実践力の育成

令和7年度

- 学外活動や高校生との交流などによる教育効果の検討

令和8年度

- とこは自然教育センター設立にむけた検討

◎地域における知の学府として、自然教育を実践的に行う方法ための知識や資料の提供、研修などを企画運営することを目指す。



達成目標・期待される効果

本事業の達成目標

保育者養成課程での学びを実習や演習にとどまらず、子どもたちを招いたイベントや子育て支援ひろば、地域の方々との共同活動等と連動して体験することで、学生たちは人や自分を大事にすること、子どもたちを慈しむところ、子どもたちの心と五感を自然の中で遊びを通して育て導く保育実践力を身に着けることができると考えています。